

城陽市 LINE 公式アカウント情報配信システム導入・運用業務委託に関する公募型プロポーザル 質問事項への回答

令和7年(2025年)8月25日
城陽市 企画管理部 秘書広報課

質問区分	質問事項	回答
募集要領 8(2)	プレゼンテーションの実施についてですが、Teams や Zoom 等オンライン会議を用いての参加は可能でしょうか。	プレゼンテーション及びヒアリングについては、Zoom などの WEB 会議システムを用いたリモートでの実施も想定しています。ただし、WEB 会議システムによるプレゼンテーションを希望する場合、ルーム等の準備は参加者側でお願いします。
募集要領 8(2)	【プレゼンテーションのオンライン参加について】 プレゼンテーション当日は、提案者の一部もしくは全員のオンライン参加は認められますでしょうか。 また、モニターやスピーカーなどは貴市にございますでしょうか。	プレゼンテーションへの参加人数に制限はありません。 モニターやスピーカーを準備することは可能です。
募集要領 8(2)	【プレゼンテーションの時間・実施方法について】 プレゼンテーションに関して、「詳細は別途通知」とのことですが、時間制限（発表：30 分、質疑応答：10 分等）があればご教示いただければと思います。 また、プレゼンテーションの中で、実際の管理画面を投影したデモンストレーションの実施は認められますでしょうか。	各社 1 時間（プレゼンテーション 45 分、質疑応答 15 分程度）を想定していますが、応募状況により変動することもあります。 実際の管理画面を投影したデモンストレーションは実施していただいて構いません。
募集要領 8(2)	【審査員について】 より適したご提案をさせていただくために、選定される審査員の方々の人数や所属、職位についてご教示いただけますでしょうか。	審査員は 5 人（事業所管部局の部長級～係員）を予定しています。
仕様書 2(2)③	【ソフトウェアのバージョンアップ時の対応について】 本システムはクラウドサービスのため、個別のお客様との協議等は行っておらず、弊社にて必要な調査・判断を行い、適切な対応をさせていただく運用となりますが、差支えないでしょうか。	機能の変更など、利用者や管理者へ直接影響する場合は、事前に日時や内容を説明のうえ市からの承認を得てください。
仕様書 2(2)⑤	【サービス停止の際の協議と代替手段の提示について】 本システムはクラウドサービスのため、サービス停止に関して個別のお客様との協議は行っておらず、弊社にてお客様へ影響の少ない時間帯（深夜帯）などに調整して実施しておりますが、差支えないでしょうか。 また、計画的なシステム停止の際には代替手段を提供しておりませんが、差支えないでしょうか。 なお、実施する場合には、1 週間以上前までに告知をさせていただいたうえで、23 時以降の深夜帯に実施することを想定しております。	計画的なシステム停止においては、市への余裕をもった事前通知を条件として、その対応を認めることとします。
仕様書 3(1)(ア)	【LINE SMART CITY GovTech プログラムでの構築について】 本システムは「LINE SMART CITY GovTech プログラム（※）」で構築されておりませんが、こちらは必須となりますでしょうか。 ※こちらのプログラムはすでに開発・保守が終了しております。	協議の結果、当該項目を仕様書から削除しました。
仕様書 3(1)(ア)	「LINE SMART CITY GovTech プログラム」要件について、開発・保守が終了しているプログラムであることを踏まえると、当該要件が適正であるかの判断が出来かねますが、「LINE ヤフー Partner Program」において、「Technology Partner」コミュニケーション部門の最上位「Premier」に認定されていることで代替的に要件を満たしていると解してよろしいでしょうか。	協議の結果、当該項目を仕様書から削除しました。
仕様書 3(1)(ア)	「LINE SMART CITY GovTech プログラム」は 2024 年 3 月に提供が終了しておりますが、GovTech プログラムと同等の LINE 公式アカウントの構築および運用実績があれば参加要件を満たしますか。	協議の結果、当該項目を仕様書から削除しました。

城陽市 LINE 公式アカウント情報配信システム導入・運用業務委託に関する公募型プロポーザル 質問事項への回答

令和 7 年 (2025 年) 8 月 25 日
城陽市 企画管理部 秘書広報課

質問区分	質問事項	回答
仕様書 3(1)(コ)	【データの引継ぎについて】 アカウントの引継ぎに伴い、現在ご利用中の LINE での情報配信システム（LINE 拡張ツール）から移行するデータはございますでしょうか。 その場合、引継ぎの対象は受信設定で利用者が登録したセグメント配信設定のみという認識で相違ないでしょうか。 また、引継ぎにあたって本システムで取り込める形式へのデータ加工は、貴市にて実施いただける認識で相違ないでしょうか。	データの引継ぎに関しては、受信設定で利用者が登録したセグメント配信設定と、「安心・安全メール」との連携を想定しています。 当市が実施する引継ぎに係るデータ加工等は想定しておりませんが、事業者と協議のうえ、必要に応じて対応します。また、引継ぎに係るデータ加工（指定されたデータの並び替え、複数の受信設定がある場合のカンマ区切り形式への加工など）の有無や内容については、プレゼンテーション内でご説明ください。
仕様書 3(2)(イ)②	【セグメント配信設定の登録について】 利用者が、貴市の LINE 公式アカウントを友だち登録した際に配信されるメッセージ内にアンケートリンクを記載する対応、もしくはアンケート未回答の方にのみ回答を促すメニュー（例：「回答するとメニューが表示されます」等）を表示する対応で差支えないでしょうか。	差し支えありません。
仕様書 3(2)(イ)③	【お友達登録時のアンケート表示について】 利用者が、貴市の LINE 公式アカウントを友だち登録した際に配信されるメッセージ内にアンケートリンクを記載する対応で差支えないでしょうか。	差し支えありません。
仕様書 3(2)(ウ)②	【アンケート結果の確認について】 アンケート結果は、画面上での一覧表示はできず、CSV ファイルでダウンロードし、ご確認いただく形になりますが、こちらで差支えないでしょうか。	差し支えありません。
仕様書 3(2)(エ)②	【避難所情報の表示について】 避難所の情報については、Google MAP の URL を表示し、位置及びルート検索については、Google MAP 上で行っていただく仕様となりますが、差支えないでしょうか。	差し支えありません。 ただし、検索時に端末の位置情報を基に開設中で最短距離にある避難所を案内できることは必須要件です。
仕様書 3(2)(オ)⑤	【予約時の管理者用入力項目の追加について】 本システムでは、管理用のメモとして、利用者に非表示な項目が 1 項目のみ作成できますが、こちらで差支えないでしょうか。	差し支えありません。
仕様書 3(2)(オ)⑦	【予約枠の表示について】 予約枠に空き枠がある際は「○」が表示され、予約枠の定員が埋まっていた場合は「×」が表示される仕様となっておりますが、こちらで差支えないでしょうか。	差し支えありません。
仕様書 3(2)(カ)	【通報の登録カテゴリ数について】 通報のカテゴリ（道路、河川、公園等の種類）数は上限がないことが前提という認識でよろしいでしょうか。	通報のカテゴリ数に上限は定めていませんが、最低でも現行と同じ「道路、公園、その他」の 3 つ以上のカテゴリを設定する必要があります。
仕様書 3(2)(カ)③	【通報内容のメール通知について】 通知先メールアドレスは、複数設定できることが必須という認識でよろしいでしょうか。	必須ではありませんが、できるようであれば応募書類（企画提案書）へ記載のうえ、プレゼンテーション内でご説明ください。
仕様書 3(2)(カ)④	【通報内容の確認・修正について】 通報内容については、通報中（通報完了前まで）は適宜修正でき、通報完了後は通報内容の修正はできない仕様となっておりますが、差支えないでしょうか。	利用者側からの修正機能は必要ありませんが、管理者側から修正できることは必須事項です。
仕様書 3(2)(キ)①	【リッチメニューの登録について】 別システムで作成したコードを、本システム上に転記する必要があるなど、いわゆる本システム上での操作のみで完結することが前提という認識でよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。

城陽市 LINE 公式アカウント情報配信システム導入・運用業務委託に関する公募型プロポーザル 質問事項への回答

令和 7 年 (2025 年) 8 月 25 日
城陽市 企画管理部 秘書広報課

質問区分	質問事項	回答
仕様書 3(2)(キ)②	【リッチメニューの領域設定について】 リッチメニューの領域設定は、職員様の管理のしやすさや住民様の見やすさなどを考慮して、最大 12 分割までの複数テンプレートの中から選択いただく形式としておりますが、差支えないでしょうか。	差し支えありません。
仕様書 3(2)(キ)③	【発行可能アカウント数について】 市職員用の発行可能アカウント（ログインユーザー数）は、最大 999 となりますが、こちらで差支えないでしょうか。 【御見積について】 発行するアカウント数によって利用料金が異なる場合は、どのように御見積を提示すればよろしいでしょうか。（例：50 アカウントの想定で御見積をご提示など）	市職員用の発行可能アカウント数は、当市の部署数（約 50）を想定しています。ただし、組織機構の見直しなどで部署名が変更なった際、既存のアカウントを書き換えることが可能なかどうか、プレゼンテーション内でご説明ください。 見積りについては、50 アカウントまでの区分ごとの費用をご提示ください。
仕様書 3(2)(キ)③	市職員用のアカウントの設定について、当方サービスでは「999 件」の設定（追加費用無し）が可能です。実際の活用想定アカウント数を鑑み、無制限要件を満たしていると解してよろしいでしょうか。	市職員用の発行可能アカウント数は、当市の部署数（約 50）を想定しています。ただし、組織機構の見直しなどで部署名が変更なった際、既存のアカウントを書き換えることが可能なかどうか、プレゼンテーション内でご説明ください。
仕様書 3(3)(エ)④	【運用開始後の分析について】 弊社では、セキュリティ・住民の情報取扱の観点から、運用開始後に自治体様の環境にログインをしての分析は行っておりませんが、他自治体様の取組事例については、自治体様専用ポータルサイトにて随時共有しているほか、サポート窓口にご相談いただければお打合せ等のご対応は可能です。本対応で差支えないでしょうか。 【ポスター・チラシデータの作成について】 ポスター・チラシデータの作成については、自治体様で行っていただいておりますが、他自治体様のサンプルデータのご提供は積極的にご支援することが可能です。本対応で差支えないでしょうか。	他自治体の取組事例を見ることができ、サポート窓口での相談（他自治体のポスター・チラシのサンプルデータを提供なども含む）が可能であるととともに、利用状況等を管理者がシステム上で容易に確認できるようであれば差し支えありません。
仕様書 5	【料金支払いについて】 契約期間は、「令和 8 年 4 月 1 日から令和 13 年 3 月 31 日まで」とのことですが、お支払いに関しては、導入時に一括でのお支払いとなるでしょうか。もしくは、年度ごとのお支払いとなるでしょうか。	導入にかかる費用は初年度中の支払い、保守など継続的にかかる費用は年度ごとの支払いとなります。
仕様書 7(1)	【提案書の様式について】 提案書の様式は自由とのことですが、ページ数や形式（縦書き・横書き等）の制限はないという認識で相違ないでしょうか。	相違ありません。
仕様書 7(3)	応募を予定している当社サービスは、LINE CRM 部分をパートナー企業が構築しているサービスを活用した連携サービスとなっております。（再委託先として申し出予定） 実績は、再委託先の実績や、弊社と再委託が協業で行った実績を記載してよろしいでしょうか。	差し支えありません。
評価基準	【価格点の算出方法について】 価格点の算出方法について、「配点×（全提案中の最低見積価格÷当該提案者の見積価格）」のような具体的な算出式があればご教示いただけますでしょうか。	価格点の算出方法については以下のとおりです。 配点×（提案価格のうち最低価格／自社の提案価格）
その他	令和 8 年度の予算計上額（予定額）をご教示いただけるでしょうか。	令和 8 年度の予算計上額については、今回のプロポーザルの結果をふまえて検討することとしています。

城陽市 LINE 公式アカウント情報配信システム導入・運用業務委託に関する公募型プロポーザル 質問事項への回答

令和 7 年 (2025 年) 8 月 22 日
城陽市 企画管理部 秘書広報課

質 問 区 分	質 問 事 項	回 答
その他	【「安心・安全メール」のメール連携について】 本仕様書には含まれておりませんが、「安心・安全メール」(https://www.city.joyo.kyoto.jp/0000001255.html)等のメール連携（メールシステムから LINE への連携・転送）は「サービス要件」の対象外という認識で相違ないでしょうか。 もし対象となる場合、事前に疎通確認を行う必要があるため、以下の事項についてご教示願います。 ①連携を想定されているメールシステムは以下 URL のものでお間違いないでしょうか。もし異なる場合は、公開されている登録ページの URL のご共有をお願いいたします。 https://www.city.joyo.kyoto.jp/0000001255.html ②送信されるメールの形式はテキスト形式のみの配信でしょうか（HTML 形式の配信はございませんでしょうか？） ③音声や画像ファイルを添付する運用はございますでしょうか？ ④ SPF レコードは設定されておりますでしょうか？ ⑤一通のメールに複数アドレスを登録して配信するという処理は行っておりますでしょうか？ ⑥メール件名の配信（転送）も必須という認識でよろしいでしょうか？	「安心・安全メール」のメール連携につきましては、仕様書 3 (1) (コ) で記載のとおり「既に取得済みの本市の LINE 公式アカウントを引き継ぐこと」に含んでおります。 ①記載されている URL のとおりです。 ②テキスト形式のみの配信です。 ③音声や画像ファイルを添付する運用はございません。 ④ SPF レコードを設定しています。 ⑤メーリングリストで配信していますが、一通のメールに複数アドレスを登録して配信するという処理は行っておりません。 ⑥メール件名の配信は必須ではありませんが、件名とともに配信することが望ましいと考えます。